ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

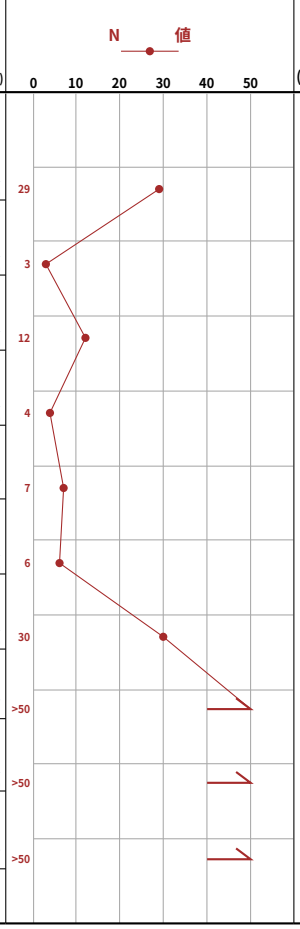
ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	B-1(右岸側)	調査位置				北　緯	36 ° 53 ' 51.0000 "
発 注 機 関	栃木県大田原土木事務所		調査期間	2010-09-21 ～ 2010-09-24		東　経	140 ° 01 ' 54.0000 "
調査業者名		主任技師	現　場代 理 人		コ　ア鑑 定 者	ボーリング責任者	
孔 口 標 高	235.32 m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0.00 °
総 掘 進 長	10.40 m	使用機種	試 錐 機		ハンマー落下用具		
			エンジン		ポ ン プ		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	234.72	0.60	0.60		盛土・舗装 (BS)	灰			アスファルト版厚6cm 砕石(40-0)で構成		
1	233.62	1.10	1.70		盛土・粘土混じり砂礫 (BS/GS-C)	暗灰	中ぐらい		礫は径φ10～30mmの亜円・亜角礫主体 マトリックスは細粒土～粗砂		
2	232.17	1.45	3.15		盛土・礫混じり粘土 (BS/CH-G)	暗灰褐		軟らかい	含水比・粘性下位 径φ10～40mmの礫および砂分混入		
	231.32	0.85	4.00		盛土・粘土混じり砂礫 (BS/GS-C)	暗灰褐	中ぐらい		礫は径φ10～30mmの亜円・亜角礫主体 マトリックスは細粒土～粗砂		
4					盛土・礫混じり粘土 (BS/CH-G)	暗灰褐		中位	含水比・粘性下位 径φ10～40mmの礫および砂分混入		09/22 5.70
	228.77	2.55	6.55								
7					粘土混じり砂礫 (GS-C)	灰茶褐	密な		礫は径φ10～40mmの亜円・亜角礫主体 マトリックスは細粒土～粗砂 所々に径φ50～70mmの粗礫混入 希にコア長50～60mmの粗石有り 孔壁は自立する		
10	224.92	3.85	10.40								

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	2	6	21	29／30	29
1.45					
2.15	1	1	1	3／30	3
2.45					
3.15	4	3	5	12／30	12
3.45					
4.15	2	1	1	4／30	4
4.45					
5.15	2	2	3	7／30	7
5.45					
6.15	2	2	2	6／30	6
6.45					
7.15	10	10	10	30／30	30
7.45					
8.15	20	20	10／3	50／23	>50
8.38					
9.15	23	27		50／20	>50
9.35					
10.15	20	20	10／5	50／25	>50
10.40					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
		7.15 7.45	1	㊀		09/21 09/22 09/24